

# ツキヤマにゅーす

第  
14  
号



平成20年5月9日 発行

国土交通省 酒田河川国道事務所

山国道維持出張所

〒997-0331 山形県鶴岡市板井川字宮ノ下325-1

TEL 0235-57-5011 FAX 0235-57-5027

HPURL: <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

1127# : <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/road/r112/>

## 『櫛引花と緑の会』内閣総理大臣賞受賞!



櫛引花と緑の会  
会長 齋藤 三紀 氏

鶴岡市櫛引地域全域で「サルビア」(旧櫛引町の花)の植栽活動を行っている『櫛引花と緑の会』(会長 齋藤三紀 氏)が平成20年度緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰(※1)を受賞。受賞式が去る4月25日憲政記念館(東京都)で開かれた「第2回みどりの式典」の中で執り行われました。

『櫛引花と緑の会』は同会会員(個人57名、企業34団体)で構成。「美しく住みよいまちづくり」を合い言葉に、花壇の床づくりを5月から始め、花植え、水かけ、除草などを行い、毎年美しいサルビアの花を国道112号沿線をはじめ地域全体に咲かせています。

また、同会は国土交通省が推進するボランティアサポートプログラム(VSP)の協定団体となっています。表彰式には天皇皇后両陛下も御臨席され、受賞者として両陛下とお話する機会に、齋藤会長は「何を話そうかの～」とかなり緊張されている様子でした(鶴岡のことや花のお話しをされたそうです)。

受賞式を終えた齋藤会長より、「この度、予期もせぬ内閣総理大臣表彰の栄に欲することが出来ました。会発足30周年という節目の年でもあり、会員共に感激しております。これを励みにフラワーロードとして、道路等への植栽美化運動を展開していきたい。」と御感想を頂き、大変お喜びのご様子でした。



【写真上】毎年6月上旬の一斉花植え

【写真中】満開時のサルビア(国道112号沿線)

【写真下】表彰状と副賞(楯)

※1: 緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰

緑化活動の推進や緑化思想の普及啓発に顕著な功績があった個人・団体を1府7省で構成する「緑化推進会議」において選考し表彰するものです。

## 安全・安心の月山道路を目指して!

～御理解・御協力を御願ひします～

当出張所では、国道112号の管理区間(34.6km)を毎日パトロールをしています。道路に異常が無い、通行の邪魔になるもの(動物の死骸や落下物など)を撤去したりと、通行される皆様が安全安心して利用できる様に心がけています。



落下物拾ってます

融雪後のこの時期は、よりきめ細やかな道路管理のため、車内から確認できない場所を徒歩によって巡回しています。

時には道路脇にパトロールカーを止めたり、徐行のお願い、危険な行為に対する注意などさせていただきますが、御理解・御協力を御願ひします。



落石の危険性がないかなど斜面を確認してます

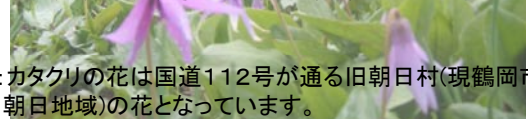
## 月山道路の近況報告

春の訪れを知らせるカタクリの花(※2)が、月山でも見られるようになりました。心が和む一幕です。

大自然の中を走る国道112号は、季節によって様々な表情を見せてくれます。

お出かけの際は、時間と心のゆとりを持って、風景を楽しんではいかがでしょうか。

脇見運転や自動車専用区間での降車はダメですよ!



※2: カタクリの花は国道112号が通る旧朝日村(現鶴岡市朝日地域)の花となっています。

## 編集後記

『櫛引花と緑の会』が長年の功績を讃えられ「内閣総理大臣賞受賞」ということで、約5年ぶりの復活を果たした本誌にも「花」を添えていただきました。国道112号を管理する当出張所では、『櫛引花と緑の会』をはじめとする国道沿線で活動されている道路愛護団体の方々をこれからも応援・協力していきたいと思っております。

今後とも、安全安心、皆様に愛される112号を、「ツキヤマにゅーす」とともにお届けできるように、職員一同、一丸となって取り組めますので応援よろしく御願ひします。

編集長 machine